

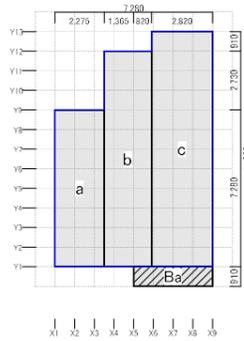
耐震等級・耐風等級

- 本ソフトウェアでは、「設計者が任意に部材や仕様を登録できる項目」があります。
本ソフトウェアの利用者ならびに本ソフトウェアの計算結果を確認する立場の方は、
この点を十分理解のうえ、ご利用ください。
- 「設計者が任意に部材や仕様を登録できる項目」
- ・耐力壁、準耐力壁(壁材種)
 - ・柱頭柱脚接合部金物
 - ・筋かい端部金物
 - ・水平構面仕様
 - ・横架材接合部(継手、仕口)

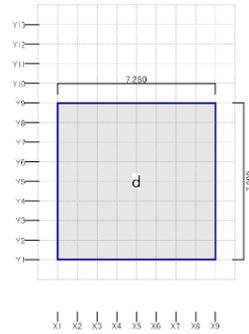
ソフトウェア名	住宅性能診断士 ホームズ君「構造EX」Ver.5.0
建築基準法	2025年基準

屋根の仕様	瓦屋根(ふき土無)(990N/m ²)		
外壁の仕様	サイディング(600N/m ²)		
1階建築基準法床面積 A1	69.23 m ²	地盤割増 B1	割増無し
2階建築基準法床面積 A2	53.00 m ²	建築基準法必要壁量割増B2	1.00
1階性能表示床面積 S1	70.56 m ²	地震係数 Z	1
2階性能表示床面積 S2	53.00 m ²	風力区分 Vo (m/s)	36
		風力係数	0.76
		多雪地域区分	一般
		1階 階高	2900 mm
		2階 階高	2800 mm
		1階横架材間内法寸法	2844 mm
		2階横架材間内法寸法	2730 mm
		見付面積計算用 壁厚さ	90 mm
		見付面積計算用 屋根厚さ	300 mm
		耐震等級	等級3
		耐風等級	等級2

■1階床面積根拠図



■2階床面積根拠図



■1階ブロック別床面積計算表

区画	縦(m)	横(m)	床面積(m ²)	備考
a	7.280	2.275	16.5620000	
b	10.010	2.185	21.8718500	
c	10.920	2.820	30.7944000	
Ba	0.910	3.640	3.3124000	□

■2階ブロック別床面積計算表

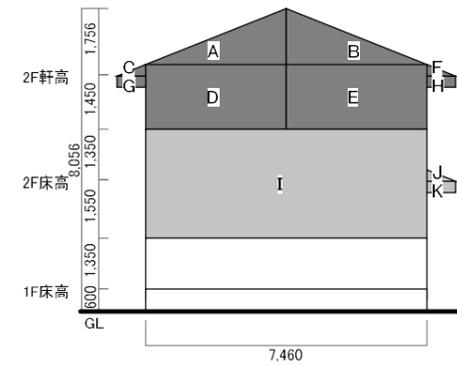
区画	縦(m)	横(m)	床面積(m ²)	備考
d	7.280	7.280	52.9984000	

- → 跳ね出しバルコニー範囲(跳ね出し部分面積×0.4)
- ◇ → 小屋裏収納等範囲(小屋裏収納等の水平投影面積×1.4÷2.1)
- ◆ → 小屋裏収納等重複範囲(小屋裏収納等の水平投影面積×1.4÷2.1×2)
- ▲ → 三角形区画

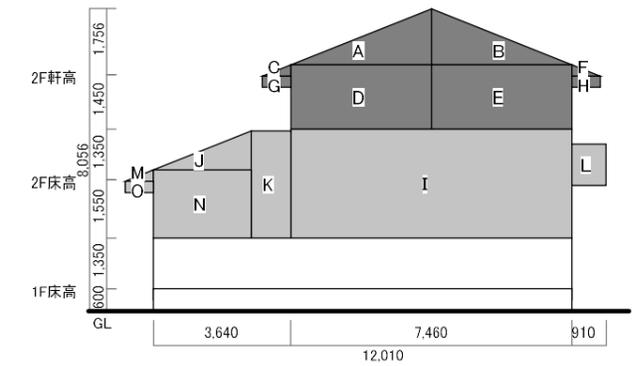
■壁量計算用床面積

階	部位	計算式	壁量計算用床面積(m ²)
2	床	d	53.00
	小屋裏収納等		0.00
	合計	2階床)+(2階小屋裏収納等)×1.4÷2.1	53.00
1	床(オーバーハング含む)	a+b+c	69.23
	跳ね出しバルコニー	Ba	3.32
	小屋裏収納等		0.00
	合計	1階床)+(跳ね出しバルコニー)×0.4+(小屋裏収納等)×1.4÷2.1	70.56

■X方向見付面積根拠図(Y方向壁量計算用)



■Y方向見付面積根拠図(X方向壁量計算用)



■X方向見付面積計算表(Y方向壁量計算用)

区画	計算式	面積(m ²)
A	3.730 × 1.492 ÷ 2	2.7825800
B	3.730 × 1.492 ÷ 2	2.7825800
C	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
D	3.730 × 1.714	6.3932200
E	3.730 × 1.714	6.3932200
F	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
G	0.760 × 0.300	0.2280000
H	0.760 × 0.300	0.2280000
I	7.460 × 2.900	21.6340000
J	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
K	0.760 × 0.300	0.2280000

■Y方向見付面積計算表(X方向壁量計算用)

区画	計算式	面積(m ²)
A	3.730 × 1.492 ÷ 2	2.7825800
B	3.730 × 1.492 ÷ 2	2.7825800
C	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
D	3.730 × 1.714	6.3932200
E	3.730 × 1.714	6.3932200
F	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
G	0.760 × 0.300	0.2280000
H	0.760 × 0.300	0.2280000
I	7.460 × 2.900	21.6340000
J	2.593 × 1.037 ÷ 2	1.3444705
K	1.048 × 2.851	2.9878480
L	0.910 × 1.100	1.0010000
M	0.760 × 0.304 ÷ 2	0.1155200
N	2.593 × 1.814	4.7037020
O	0.760 × 0.300	0.2280000

■X方向見付面積計算結果(Y方向壁量計算用)

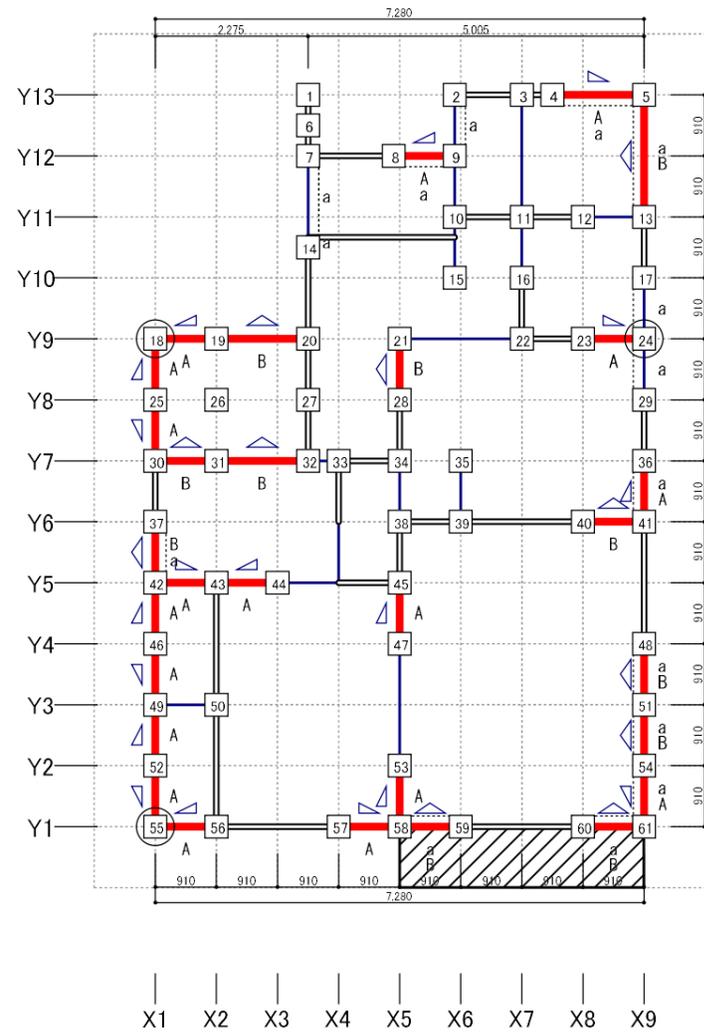
階	計算式	見付面積(m ²)
2階	A+B+C+D+E+F+G+H	19.04
1階	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K	41.02

■Y方向見付面積計算結果(X方向壁量計算用)

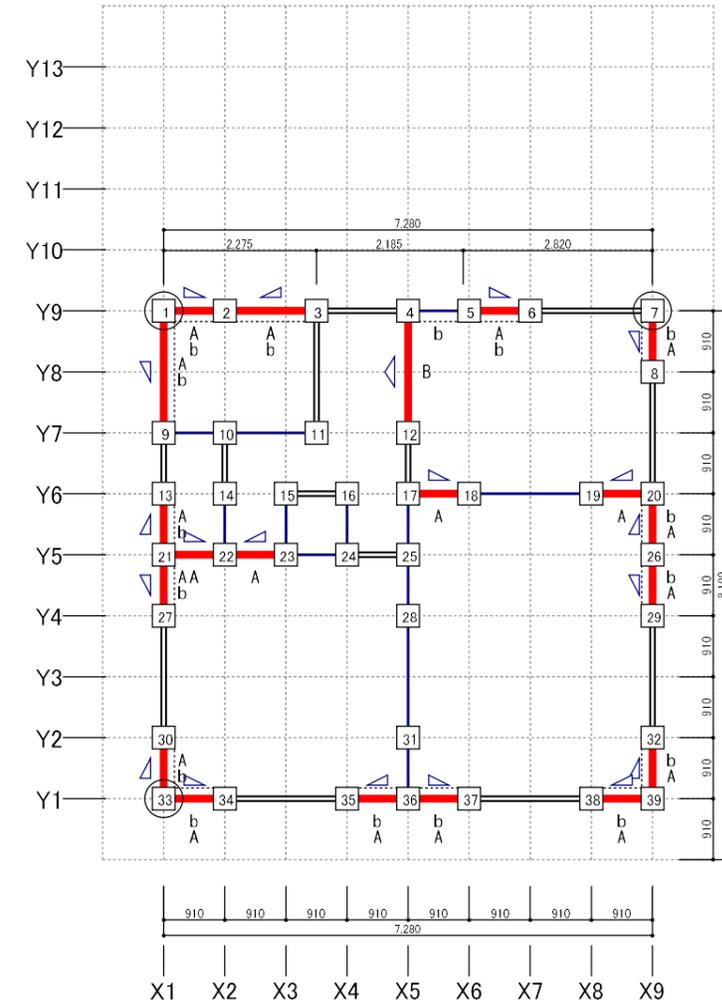
階	計算式	見付面積(m ²)
2階	A+B+C+D+E+F+G+H	19.04
1階	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N+O	51.05

	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/		図面名称 床面積・見付面積計算表	図面No 1

■1階壁量計算平面図



■2階壁量計算平面図



凡例

	一般壁		開口部		準耐力壁
	面材耐力壁				筋かいダブル 筋かいシングル
	バルコニー				柱頭 柱脚 柱 通し柱

A,B,...,a,b,...壁記号(大文字は耐力壁、小文字は準耐力壁)

※アルファベットに数字が付いている記号は、同位置の壁倍率合計7倍までの打ち切りまたは筋かい高さ3.2m超により有効壁倍率が低減されている面を示す。
(例:記号「a1」は「a」の仕様に対して有効壁倍率が低減されている面)

■耐力壁・準耐力壁仕様一覧

壁記号	材種名	基準倍率	係数	開口有無	開口高さ(cm)	取付高さ(cm)	下地貼材高さ(cm)	垂壁高さ(cm)	腰壁高さ(cm)	下地貼材実高さ(cm)	横架材間内法寸法(cm)	有効壁倍率	最低厚さ(mm)	対象告示または大臣認定番号	規格	釘打ちの方法		受材仕様		
																種類	間隔(mm)	寸法(mm)	釘種類	釘間隔(mm)
A	筋かい(45×90)(シングル)	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	-	令第46条表1(4)(6)	-	-	-	-	-	-
B	筋かい(45×90)(ダブル)	4.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00	-	令第46条表1(4)(6)	-	-	-	-	-	-
a	石膏ボード(床勝ち大壁)	0.9	0.6	無	0.0	0.0	240.0	240.0	0.0	240.0	284.4	0.45	12.0	昭56建告第1100号第1第五号	JIS A6901-2005	GNF40又はGNC40	150以下	30x40以上	N75	300以下
b	石膏ボード(床勝ち大壁)	0.9	0.6	無	0.0	0.0	240.0	240.0	0.0	240.0	273.0	0.47	12.0	昭56建告第1100号第1第五号	JIS A6901-2005	GNF40又はGNC40	150以下	30x40以上	N75	300以下



株式会社インテグラル一級建築士事務所

〒305-0818

茨城県つくば市学園南2丁目7番地

TEL: 029-850-3331

https://www.integral.co.jp/

データコード
75244226

最終変更日時
2024年10月18日00:25:26

工事名
住木邸新築工事

2025年基準

図面名称
壁量計算表 兼 耐力壁図

図面No
2

■2階X方向存在壁量

壁記号	有効壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	10,465	20,930.0
b	0.47	7,735	3,635.5
		耐力壁合計(mm) A	20,930.0
		存在壁量合計(mm) B	24,565.5

■1階X方向存在壁量

壁記号	有効壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	7,735	15,470.0
B	4.00	6,370	25,480.0
a	0.45	4,095	1,842.8
		耐力壁合計(mm) A	40,950.0
		存在壁量合計(mm) B	42,792.8

■2階Y方向存在壁量

壁記号	有効壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	8,190	16,380.0
B	4.00	1,820	7,280.0
b	0.47	8,190	3,849.3
		耐力壁合計(mm) A	23,660.0
		存在壁量合計(mm) B	27,509.3

■1階Y方向存在壁量

壁記号	有効壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	9,100	18,200.0
B	4.00	5,460	21,840.0
a	0.45	10,465	4,709.3
		耐力壁合計(mm) A	40,040.0
		存在壁量合計(mm) B	44,749.3

■地震に関する必要壁量と判定

階・方向	建築基準法				等級2				等級3			
	必要壁量(m)		充足率 B/C	判定	必要壁量(m)		充足率 B/D	判定	必要壁量(m)		充足率 B/E	判定
	計算式	C			計算式	D			計算式	E		
2階X方向	0.28xB2xA2	14.84	1.65	○	0.35xS2	18.55	1.32	○	0.42xS2	22.26	1.10	○
2階Y方向		14.84	1.85	○		18.55	1.48	○		22.26	1.23	○
1階X方向	0.39xB2xA1	27.00	1.58	○	0.49xS1	34.58	1.23	○	0.59xS1	41.64	1.02	○
1階Y方向		27.00	1.65	○		34.58	1.29	○		41.64	1.07	○

■風に関する必要壁量と判定

階・方向	見付面積 (㎡) F	建築基準法				等級2			
		係数 G	必要壁量(m) H=F×G	充足率 B/H	判定	係数 I	必要壁量(m) J=F×I	充足率 B/J	判定
2階X方向	19.04	0.50	9.52	2.58	○	0.76	14.48	1.69	○
2階Y方向	19.04		9.52	2.88	○		14.48	1.89	○
1階X方向	51.05		25.53	1.67	○		38.80	1.10	○
1階Y方向	41.02		20.51	2.18	○		31.18	1.43	○

※X方向の必要壁量を求める際は、「Y方向見付面積」を用います。

	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/			図面名称 壁量計算表

1. 階の床面積に乗ずる数値(単位cm/m²)(令第46条第4項)

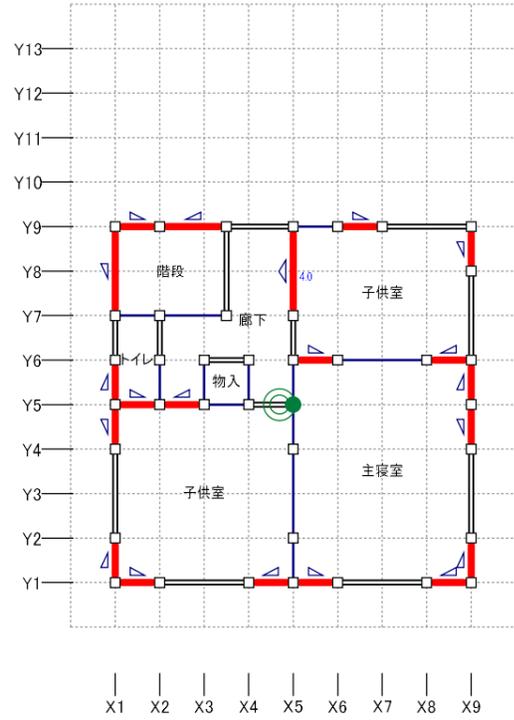
項目	設定値
2階階高(m)	2.800
1階階高(m)	2.900
建物最高高さ-軒高さ(m)	1.710
標準せん断力係数C0	0.2
2階床面積(m ²)	53.00
1階床面積(m ²)	69.23
軒の出(m)	0.75
屋根勾配(寸)	4.00
屋根の仕様	瓦屋根(ふき土無)(990N/m ²)
外壁の仕様	サイディング(600N/m ²)
太陽光発電設備等(N/m ²)	なし
屋根または天井断熱材(N/m ²)	100(固定値)
外壁断熱材(N/m ²)	70(固定値)
建物用途(積載荷重N/m ²)	住宅(600)
地震地域係数Z	1.0
多雪地域区分	一般
垂直積雪深(cm)	30
積雪単位荷重(N/cm/m ²)	20.00

地震地域係数と多雪地域区分は耐震等級2および耐震等級3の必要壁量係数に反映されます。

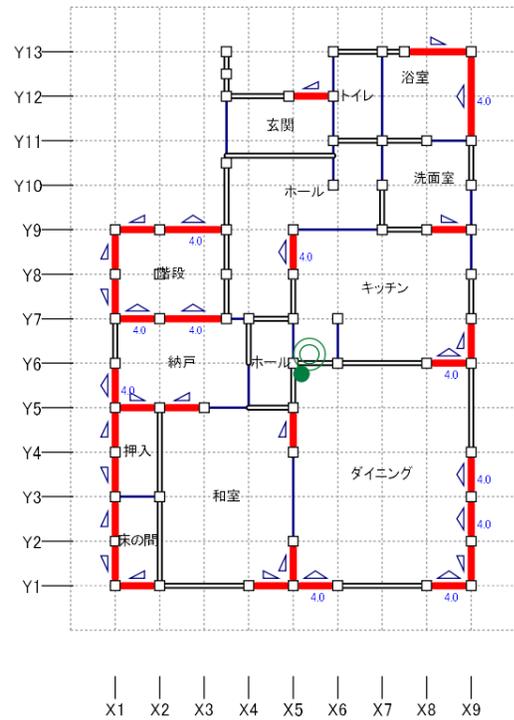
	階	壁の床面積に乗ずる数値(cm/m ²)
建築基準法	2階	28
	2階建ての1階	39
	下屋	22
性能表示 耐震等級2	2階	35
	2階建ての1階	49
性能表示 耐震等級3	2階	42
	2階建ての1階	59

	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/			図面名称 階の床面積に乗ずる数値

■2階偏心率平面図



■1階偏心率平面図



凡例

- 一般壁
- 面材耐力壁
- 壁倍率(表記のない壁の壁倍率は2.0)
- 開口部
- 筋かいダブル
- 筋かいシングル
- 柱
- 筋かいシングル
- 小部屋収納等
- 重心
- 剛心
- 柱

■2階X方向 偏心率明細表

通り	Y座標		壁倍率	壁長さ(m)	有効耐力壁量(m)	耐震要素	剛心Y座標	ねじり剛性
	A	B						
Y1	0.910	2.00	2.00	0.910	1.82	1.66	4.55	24.11
Y1	0.910	2.00	2.00	0.910	1.82	1.66	4.55	24.11
Y1	0.910	2.00	2.00	0.910	1.82	1.66	4.55	24.11
Y5	4.550	2.00	2.00	0.910	1.82	8.28	4.55	0.00
Y6	5.460	2.00	2.00	0.910	1.82	9.94	4.55	1.51
Y6	5.460	2.00	2.00	0.910	1.82	9.94	4.55	1.51
Y9	8.190	2.00	2.00	0.910	1.82	14.91	4.55	24.11
Y9	8.190	2.00	2.00	1.365	2.73	22.36	4.55	36.17
Y9	8.190	2.00	2.00	0.910	1.82	14.91	4.55	24.11
					20.93	95.23		183.87
					イ	ロ	ハ	

■2階Y方向 偏心率明細表

通り	X座標		壁倍率	壁長さ(m)	有効耐力壁量(m)	耐震要素	剛心X座標	ねじり剛性
	A	B						
X1	0.000	2.00	2.00	1.820	3.64	0.00	3.36	41.09
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.36	20.55
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.36	20.55
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.36	20.55
X5	3.640	4.00	4.00	1.820	7.28	26.50	3.36	0.57
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.36	27.97
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.36	27.97
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.36	27.97
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.36	27.97
					23.66	79.50		215.17
					イ	ロ	ハ	

■1階X方向 偏心率明細表

通り	Y座標		壁倍率	壁長さ(m)	有効耐力壁量(m)	耐震要素	剛心Y座標	ねじり剛性
	A	B						
Y1	0.910	2.00	2.00	0.910	1.82	1.66	5.64	40.75
Y1	0.910	2.00	2.00	0.910	1.82	1.66	5.64	40.75
Y1	0.910	4.00	4.00	0.910	3.64	3.31	5.64	81.51
Y1	0.910	4.00	4.00	0.910	3.64	3.31	5.64	81.51
Y5	4.550	2.00	2.00	0.910	1.82	8.28	5.64	2.17
Y5	4.550	2.00	2.00	0.910	1.82	8.28	5.64	2.17
Y6	5.460	4.00	4.00	0.910	3.64	19.87	5.64	0.12
Y7	6.370	4.00	4.00	0.910	3.64	23.19	5.64	1.93
Y7	6.370	4.00	4.00	1.365	5.46	34.78	5.64	2.89
Y9	8.190	2.00	2.00	0.910	1.82	14.91	5.64	11.82
Y9	8.190	4.00	4.00	1.365	5.46	44.72	5.64	35.45
Y9	8.190	2.00	2.00	0.910	1.82	14.91	5.64	11.82
Y12	10.920	2.00	2.00	0.910	1.82	19.87	5.64	50.70
Y13	11.830	2.00	2.00	1.365	2.73	32.30	5.64	104.54
					40.95	231.04		468.12
					イ	ロ	ハ	

■1階Y方向 偏心率明細表

通り	X座標		壁倍率	壁長さ(m)	有効耐力壁量(m)	耐震要素	剛心X座標	ねじり剛性
	A	B						
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X1	0.000	4.00	4.00	0.910	3.64	0.00	3.97	57.40
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X1	0.000	2.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.97	28.70
X5	3.640	4.00	4.00	0.910	3.64	13.25	3.97	0.40
X5	3.640	2.00	2.00	0.910	1.82	6.62	3.97	0.20
X5	3.640	2.00	2.00	0.910	1.82	6.62	3.97	0.20
X9	7.280	4.00	4.00	1.820	7.28	53.00	3.97	79.72
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.97	19.93
X9	7.280	4.00	4.00	0.910	3.64	26.50	3.97	39.86
X9	7.280	4.00	4.00	0.910	3.64	26.50	3.97	39.86
X9	7.280	2.00	2.00	0.910	1.82	13.25	3.97	19.93
					40.04	159.00		429.67
					イ	ロ	ハ	

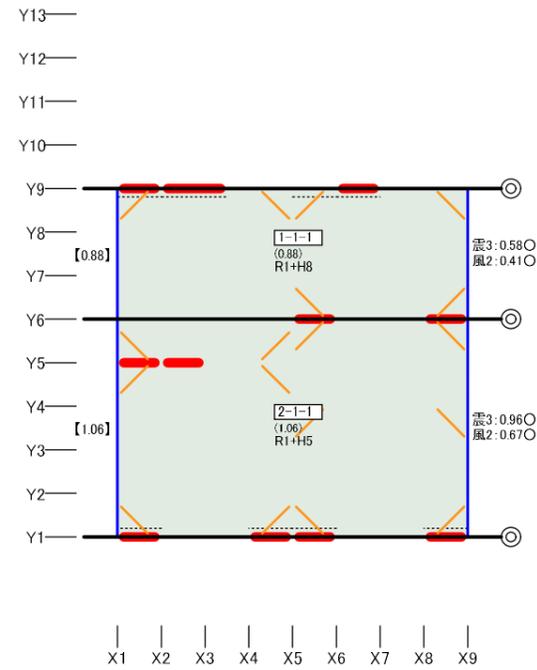
■偏心率計算表

要素名	階	方向	計算式	計算値	備考
床面積 (㎡)	2	-	2階床面積(バルコニーは含まず、吹抜を含む)	53.00	
	1	-	1階床面積(オーバーハングは含まず、ポーチを含む)	69.23	
重心 (重い屋根)	2	X座標	$\Sigma(\text{分割した三角形の重心X座標} \times \text{面積}) \div 2\text{階床面積}$	3.64	
		Y座標	$\Sigma(\text{分割した三角形の重心Y座標} \times \text{面積}) \div 2\text{階床面積}$	4.55	
	1	X座標	$\{22 \Sigma(\text{1階三角形重心X座標} \times \text{面積}) + 23 \Sigma(\text{2階三角形重心X座標} \times \text{面積})\} \div (22 \times \text{床面積[1階]} + 23 \times \text{床面積[2階]})$	3.81	
		Y座標	$\{22 \Sigma(\text{1階三角形重心Y座標} \times \text{面積}) + 23 \Sigma(\text{2階三角形重心Y座標} \times \text{面積})\} \div (22 \times \text{床面積[1階]} + 23 \times \text{床面積[2階]})$	5.24	
有効耐力壁量 (m)	2	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階X方向壁長})$	20.93	イ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階Y方向壁長})$	23.66	イ
	1	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階X方向壁長})$	40.95	イ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階Y方向壁長})$	40.04	イ
耐震要素	2	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階X方向壁長} \times \text{壁のY座標})$	95.23	ロ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階Y方向壁長} \times \text{壁のX座標})$	79.50	ロ
	1	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階X方向壁長} \times \text{壁のY座標})$	231.04	ロ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階Y方向壁長} \times \text{壁のX座標})$	159.00	ロ
剛心座標	2	X座標	耐震要素[2階Y方向] ÷ 有効耐力壁量[2階Y方向]	3.36	
		Y座標	耐震要素[2階X方向] ÷ 有効耐力壁量[2階X方向]	4.55	
	1	X座標	耐震要素[1階Y方向] ÷ 有効耐力壁量[1階Y方向]	3.97	
		Y座標	耐震要素[1階X方向] ÷ 有効耐力壁量[1階X方向]	5.64	
偏心距離 (m)	2	X方向	絶対値(剛心[2階X座標] - 重心[2階X座標])	0.28	
		Y方向	絶対値(剛心[2階Y座標] - 重心[2階Y座標])	0.00	
	1	X方向	絶対値(剛心[1階X座標] - 重心[1階X座標])	0.16	
		Y方向	絶対値(剛心[1階Y座標] - 重心[1階Y座標])	0.40	
ねじり剛性	2	X方向	2階X方向各壁のねじり剛性の合計	183.87	ハ
		Y方向	2階Y方向各壁のねじり剛性の合計	215.17	ハ
	合計		ねじり剛性[2階X方向] + ねじり剛性[2階Y方向]	399.04	
	1	X方向	1階X方向各壁のねじり剛性の合計	468.12	ハ
Y方向		1階Y方向各壁のねじり剛性の合計	429.67	ハ	
合計		ねじり剛性[1階X方向] + ねじり剛性[1階Y方向]	897.79		
弾力半径	2	X方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性[2階合計]} \div \text{有効耐力壁量[2階X方向]})}$	4.37	
		Y方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性[2階合計]} \div \text{有効耐力壁量[2階Y方向]})}$	4.11	
	1	X方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性[1階合計]} \div \text{有効耐力壁量[1階X方向]})}$	4.68	
		Y方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性[1階合計]} \div \text{有効耐力壁量[1階Y方向]})}$	4.74	
偏心率	2	X方向	偏心距離[2階Y方向] ÷ 弾力半径[2階X方向]	0.00	
		Y方向	偏心距離[2階X方向] ÷ 弾力半径[2階Y方向]	0.07	
	1	X方向	偏心距離[1階Y方向] ÷ 弾力半径[1階X方向]	0.09	
		Y方向	偏心距離[1階X方向] ÷ 弾力半径[1階Y方向]	0.04	

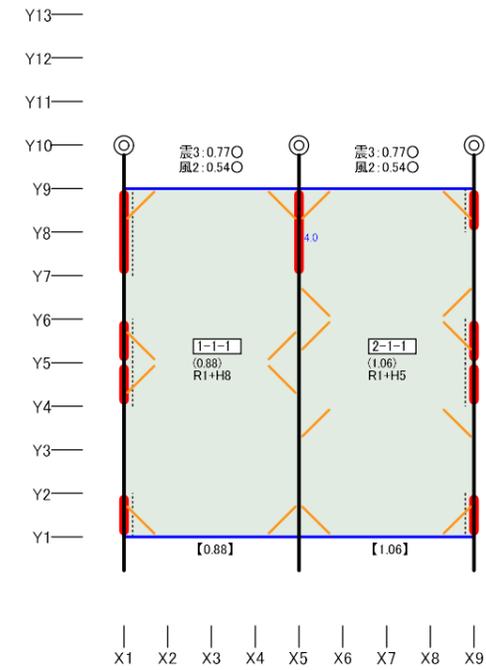
※備考に記号のあるものは、「偏心率明細表」を参照してください。
 ※重心(1階)は、1階および2階の形状を考慮して算出しています。
 ・1階重心(X,Y座標)における係数は屋根や外壁等の仕様(荷重)を元に算出された値です。
 ※準耐力壁等は偏心率の計算においては考慮されません。

偏心率判定
適合

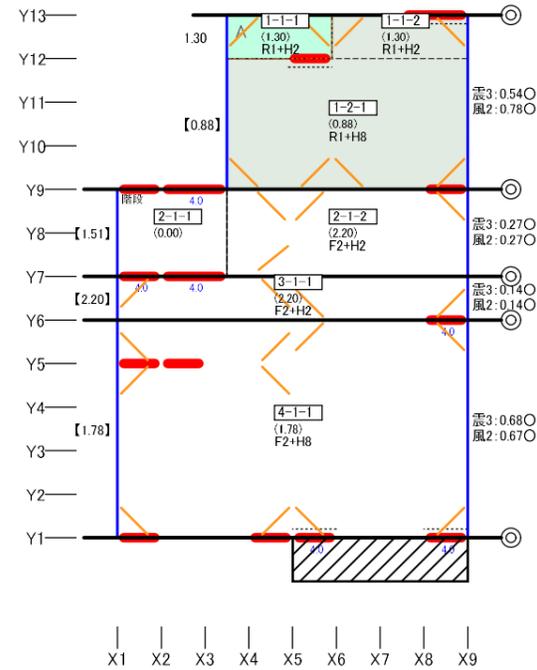
■2階X方向



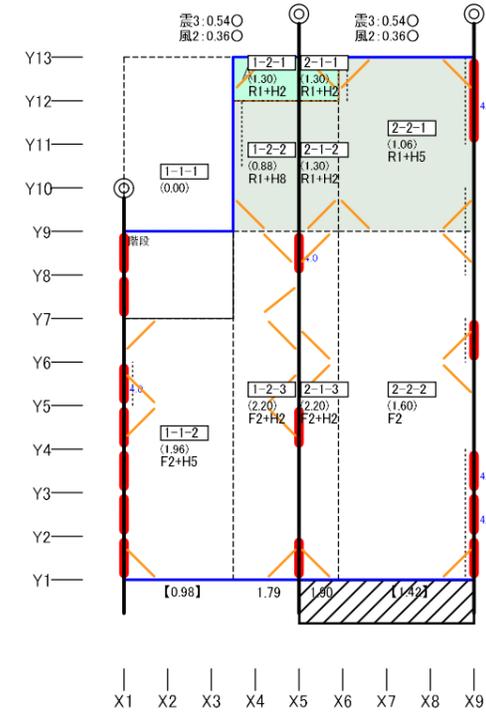
■2階Y方向



■1階X方向



■1階Y方向



凡例	◎ 耐力壁線	○ 耐力壁線	----	小区画境界	—	耐力壁	-----	準耐力壁	2.0	壁倍率 (表記の無い壁の壁倍率は2.0)
	火打ち	[N-n-n] (m) 区画No-平行小区画-直交小区画 (存在床倍率)	■	屋根	■	特殊床区画 (床倍率有)	■	特殊床区画 (床倍率0)	1.88	平行小区画の平均床倍率
	バルコニー	小屋裏収納等	■	考慮除外区画	[1.20]	(【】付きは決定小区画)				
	床倍率0区画 (斜め外周線含)									

	株式会社インテグラル 級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/		図面名称 床倍率計算表	図面No 6

■床仕様一覧

階/特殊区画	部位	床仕様		床倍率	合計
		記号	水平構面の仕様		
屋根	2階	屋根面 R1	3寸勾配以下、構造用合板9mm以上、垂木@500以下、転ばし、N50@150以下	0.70	0.70
		床面			
	1階	屋根面 R1	3寸勾配以下、構造用合板9mm以上、垂木@500以下、転ばし、N50@150以下	0.70	0.70
		床面	床倍率無し	0.00	
2階床	2階	床面 F2	構造用合板又は構造用パネル12mm以上、根太@340以下、半欠き、N50@150以下	1.60	1.60
バルコニー	2階	床面 F1	構造用合板又は構造用パネル12mm以上、根太@340以下、落し込み、N50@150以下	2.00	2.00
特殊	A	屋根面 R1	3寸勾配以下、構造用合板9mm以上又は構造用パネル1・2・3級、垂木@500以下転ばし、N50@150以下	0.70	0.70
		床面			

※ 火打ちCAD情報が有効のため、火打ちに関しては「火打一覧」を参照してください。

■火打一覧

階	方向	構面位置	火打構面面積(m ²)	火打本数(本)	火打負担面積(m ² /本)	最小梁せい(mm)	記号	床仕様	存在床倍率	考慮
2階	X	1-1-1	19.88	6	3.32	150	H8	火打金物HB.平均負担面積5.0以下、梁背150以上	0.18	考慮
		2-1-1	33.13	12	2.77	150	H5	火打金物HB.平均負担面積3.3以下、梁背150以上	0.36	考慮
	Y	1-1-1	26.50	8	3.32	150	H8	火打金物HB.平均負担面積5.0以下、梁背150以上	0.18	考慮
		2-1-1	26.50	10	2.65	150	H5	火打金物HB.平均負担面積3.3以下、梁背150以上	0.36	考慮
1階	X	1-1-1	1.99	2	1.00	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		1-1-2	2.57	2	1.29	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		1-2-1	13.67	4	3.42	150	H8	火打金物HB.平均負担面積5.0以下、梁背150以上	0.18	考慮
		2-1-2	9.11	4	2.28	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	考慮
		3-1-1	6.63	4	1.66	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	考慮
		4-1-1	33.13	10	3.32	150	H8	火打金物HB.平均負担面積5.0以下、梁背150以上	0.18	考慮
		1-1-2	12.43	4	3.11	150	H5	火打金物HB.平均負担面積3.3以下、梁背150以上	0.36	考慮
	Y	1-2-1	1.25	1	1.25	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		1-2-2	3.73	1	3.73	150	H8	火打金物HB.平均負担面積5.0以下、梁背150以上	0.18	
		1-2-3	9.94	6	1.66	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		2-1-1	0.75	1	0.75	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		2-1-2	2.24	1	2.24	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		2-1-3	5.97	4	1.50	150	H2	火打金物HB.平均負担面積2.5以下、梁背150以上	0.60	
		2-2-1	10.27	4	2.57	150	H5	火打金物HB.平均負担面積3.3以下、梁背150以上	0.36	考慮
2-2-2	20.53	4	5.14	150	-	考慮不可	0.00			

■耐力壁線の判定

階	方向	分類	通りNo	性能表示で定める存在壁量								壁量合計	総合計	壁長X0.6	壁線可否	備考
				壁1	壁2	壁3	壁4	壁5	壁6	壁7	壁8					
2階	X	耐力壁	Y9	182.00	273.00	182.00						637.00	829.46	728.00	◎	※
				準耐力壁等	42.77	64.15	42.77	42.77					192.46	436.80		
		耐力壁	Y6	182.00	182.00						364.00	728.00	728.00	728.00	◎	
				準耐力壁等									0.00	436.80		
		耐力壁	Y5	182.00	182.00						-->Y6	364.00	728.00	728.00	×	
	準耐力壁等											0.00	436.80			
	Y	耐力壁	Y1	182.00	182.00	182.00	182.00					728.00	899.08	728.00	◎	※
				準耐力壁等	42.77	42.77	42.77	42.77					171.08	436.80		
		耐力壁	X1	364.00	182.00	182.00	182.00					910.00	1123.85	728.00	◎	※
				準耐力壁等	85.54	42.77	42.77	42.77					213.85	436.80		
耐力壁		X5	728.00								728.00	728.00	728.00	◎		
	準耐力壁等										0.00	436.80				
1階	X	耐力壁	X9	182.00	182.00	182.00	182.00				728.00	899.08	728.00	◎	※	
				準耐力壁等	42.77	42.77	42.77	42.77					171.08	436.80		
		耐力壁	Y13	273.00							182.00	455.00	557.37	500.50	◎	※
				準耐力壁等	61.42							40.95	102.37	300.30		
		耐力壁	Y12	182.00							-->Y13	182.00	222.95	182.00	×	
	準耐力壁等			40.95								40.95	300.30			
	耐力壁	Y9	182.00	546.00	182.00						910.00	910.00	728.00	◎		
			準耐力壁等									0.00	436.80			
	Y	耐力壁	Y7	364.00	546.00							910.00	910.00	728.00	◎	
				準耐力壁等									0.00	436.80		
耐力壁		Y6	364.00						364.00		728.00	728.00	728.00	◎		
			準耐力壁等									0.00	436.80			
耐力壁		Y5	182.00	182.00						-->Y6	364.00	364.00	728.00	×		
	準耐力壁等										0.00	436.80				
Y	耐力壁	X1	182.00	182.00	364.00	364.00					1092.00	1173.90	728.00	◎	※	
			準耐力壁等			40.95	40.95					81.90	436.80			
	耐力壁	X3'	182.00	182.00	364.00	182.00	182.00	182.00	182.00		1456.00	1496.95	728.00	◎	※	
			準耐力壁等			40.95						40.95	436.80			
	耐力壁	X5'	364.00	182.00	182.00						728.00	728.00	1092.00	◎		
準耐力壁等											0.00	655.20				
耐力壁	X9	728.00			182.00	364.00	364.00	182.00		1820.00	2147.60	1092.00	◎	※		
準耐力壁等		81.90	40.95	40.95	40.95	40.95	40.95	40.95		327.60	655.20					

※ 最外周壁線を示す

■平均存在床倍率一覧表

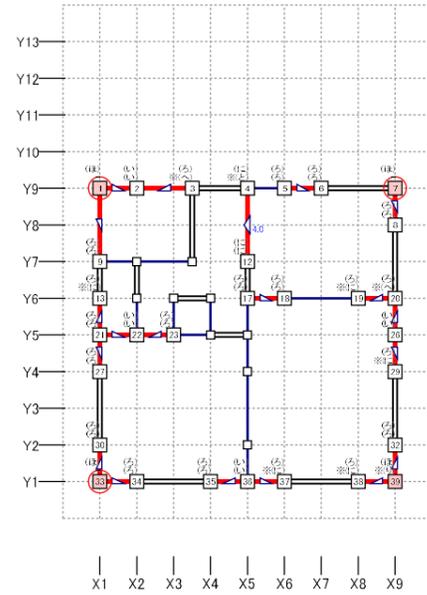
階	方向	区画No	平行区画No	Σ奥行	直交区画												Σ(床倍率×奥行)	平均存在床倍率	決定平行区画
					区画1		区画2		区画3		区画4		区画5		区画6				
					床倍率	奥行	床倍率	奥行	床倍率	奥行	床倍率	奥行	床倍率	奥行	床倍率	奥行			
2階	X	1	1	7.280	0.88	7.280											6.406	0.88	決定
					1.06	7.280													7.717
	Y	1	1	7.280	0.88	7.280											6.406	0.88	決定
					1.06	7.280												7.717	1.06
1階	X	1	1	5.005	1.30	2.185	1.30	2.820									6.507	1.30	決定
					0.88	5.005													4.404
	2	1	1	7.280	0.00	2.275	2.20	5.005									11.011	1.51	決定
					2.20	7.280													16.016
	4	1	1	7.280	1.78	7.280											12.958	1.78	決定
					0.00	5.460	1.96	5.460										10.702	0.98
	2	1	1	10.920	1.30	0.910	0.88	2.730	2.20	7.280							19.601	1.79	決定
					1.30	0.910	1.30	2.730	2.20	7.280								20.748	1.90
2	1	1	10.920	1.06	3.640	1.60	7.280									15.506	1.42	決定	

■床倍率判定表

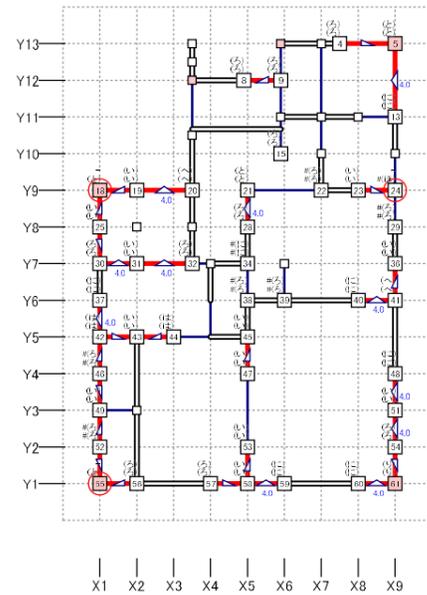
階	方向	区画No	通りNo	壁線可否	α	壁線間距離	決定平行区画	平均存在床倍率	必要床倍率					
									地震(等級2)		地震(等級3)		風(等級2)	
									必要床倍率	判定	必要床倍率	判定	必要床倍率	判定
2階	X	1	Y9	◎	1	273.0	1	0.88	0.48	○	0.58	○	0.41	○
									1.83	○	1.51	○	2.14	○
	2	Y6	◎	1	455.0	1	1.06	1.06	0.80	○	0.96	○	0.67	○
									1.32	○	1.10	○	1.58	○
1階	Y	1	X1	◎	1	364.0	1	0.88	0.64	○	0.77	○	0.54	○
									1.37	○	1.14	○	1.62	○
	2	X5	◎	1	364.0	1	1.06	1.06	0.64	○	0.77	○	0.54	○
									1.65	○	1.37	○	1.96	○
X	1	Y13	◎	0.5	364.0	2	0.88	0.88	0.45	○	0.54	○	0.78	○
									1.95	○	1.62	○	1.12	○
	2	Y9	◎	0.5	182.0	1	1.51	1.51	0.23	○	0.27	○	0.27	○
									6.56	○	5.59	○	5.59	○
3	Y7	◎	0.5	91.0	1	2.20	2.20	0.12	○	0.14	○	0.14	○	
								18.33	○	15.71	○	15.71	○	
4	Y6	◎	0.5	455.0	1	1.78	1.78	0.56	○	0.68	○	0.67	○	
								3.17	○	2.61	○	2.65	○	
Y	1	X1	◎	0.5	364.0	1	0.98	0.98	0.45	○	0.54	○	0.36	○
									2.17	○	1.81	○	2.72	○
2	X5	◎	0.5	364.0	2	1.42	1.42	0.45	○	0.54	○	0.36	○	
								3.15	○	2.62	○	3.94	○	

※ 充足率 = 平均存在床倍率 / 必要床倍率

■2階柱頭柱脚金物算定平面図



■1階柱頭柱脚金物算定平面図



凡例

—	一般壁	—	開口部	■	面材耐力壁	■	大臣認定耐力壁	△	筋かいダブル	▽	筋かいシングル	□	面材耐力壁
□	検討柱	□	検討外柱	■	出隅柱	○	通し柱	■	壁倍率 2.0 (表記なしは 2.0)	■	準耐力壁 (壁倍率1.5倍超)		

■使用金物一覧

N値	告示表三	金物名(同等以上)	略称
0	(い)	短ぼぞ差し及びかすがい打ち	カスガイ
~0.65	(ろ)	長ぼぞ差し込み栓又はかど金物CP-L	CP-L
~1.0	(は)	山形プレートVP又はかど金物CP-T	VP
~1.4	(に)	羽子板ボルト又は短冊金物(スクリュー釘なし)	SB-F2
~1.6	(ほ)	羽子板ボルト又は短冊金物(スクリュー釘あり)	SB-F
~1.8	(へ)	10kN引き寄せ金物	HD-B10
~2.8	(と)	15kN引き寄せ金物	HD-B15
~3.7	(ち)	20kN引き寄せ金物	HD-B20
~4.7	(り)	25kN引き寄せ金物	HD-B25
~5.6	(ぬ)	15kN引き寄せ金物×2	HD-B15×2
5.6超	(—)	適合する金物が存在しない	N>5.6

・設計者が任意に追加、編集した金物の行は網掛け(□)で表示されます。

■1階柱頭柱脚金物算定表 1階階高:2.900m

柱方向	1階						2階						L	N	接合金物		
	柱状況	パターン	補正値	A1	B1	柱	柱状況	パターン	補正値	A2	B2	柱頭			柱脚	接合金物	
																柱頭	柱脚
4 X	下屋/他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5							0.6	0.65	(ろ)	(ろ)		
5 X	下屋/出隅	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.8							0.4	0.80	(と)	(と)		
8 X	下屋/他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5							0.6	2.80	(ろ)	(ろ)		
9 X	下屋/他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5							0.6	0.65	(ろ)	(ろ)		
13 Y	下屋/他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5							0.6	1.40	(に)	(に)		
15 X	下屋/他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	5 他柱(下)	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	(ろ)			
18 X	出隅	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.8	1 出隅	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.8	1.0	2.20	無(通し柱)	(と)			
19 X	他柱	2.0 / × 4.0	0.5	2.5	0.5	2 他柱	2.0 \ 2.0	0.0	0.0	0.5	1.6	-0.35	(い)	(い)			
20 X	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	3 他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	1.6	1.65	(へ)	(へ)			
21 X	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	5 他柱(右)	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	1.6	-0.35	(と)	(と)			
22 X	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	4 他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	2.40						
23 X	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	5 他柱(左)	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	1.6	-0.35	(ろ)	(ろ)			
24 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5							1.6	-0.35	(い)	(い)		
25 Y	他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5							1.6	-1.10	(い)	(い)		
28 Y	他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5							1.6	0.40	(ろ)	(ろ)		
29 Y	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	8 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	-0.85	(ろ)	(ろ)			
30 X	他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5							1.6	0.40	(ろ)	(ろ)		
31 X	他柱	4.0 × 4.0	0.0	0.0	0.5							1.6	-1.60	(い)	(い)		
32 X	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5							1.6	0.40	(ろ)	(ろ)		
34 Y	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	12 他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5	1.6	0.40	(に)	(に)			
36 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5							1.6	-0.85	(い)	(い)		
37 Y	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	13 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	1.15	(に)	(に)			
38 X	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	17 他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	1.6	-0.35	(ろ)	(ろ)			
39 X	他柱	0.0 0.0	0.0	0.0	0.5	18 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	-0.85	(ろ)	(ろ)			
40 X	他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5	19 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	1.15	(に)	(に)			
41 X	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	20 他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	1.6	1.65	(へ)	(へ)			
42 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	20 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.40						
43 X	他柱	2.0 \ \ 2.0	0.0	0.0	0.5	22 他柱	2.0 \ \ 2.0	0.0	0.0	0.5	1.6	-1.60	(い)	(い)			
44 X	他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	23 他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	1.6	0.90	(は)	(は)			
45 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5							1.6	-0.85	(い)	(い)		
46 Y	他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5	27 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	-0.35	(ろ)	(ろ)			
47 Y	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5							1.6	-0.35	(い)	(い)		
48 Y	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	29 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	1.15	(に)	(に)			
49 Y	他柱	2.0 \ \ 2.0	0.0	0.0	0.5							1.6	-1.60	(い)	(い)		
51 Y	他柱	4.0 × 4.0	0.0	0.0	0.5							1.6	-1.60	(い)	(い)		
52 Y	他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5	30 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	-0.35	(ろ)	(ろ)			
53 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5							1.6	-0.85	(い)	(い)		
54 Y	他柱	2.0 / × 4.0	0.5	2.5	0.5	32 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	0.40	(ろ)	(ろ)			
55 X	出隅	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.8	33 出隅	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.8	1.0	2.20	無(通し柱)	(と)			
56 X	他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	34 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	0.40	(ろ)	(ろ)			
57 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	35 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	0.40	(ろ)	(ろ)			
58 X	他柱	2.0 \ × 4.0	0.0	2.0	0.5	36 他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5	1.6	-0.10	(い)	(い)			
59 X	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	37 他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	1.15	(に)	(に)			
60 X	他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5	38 他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	1.6	1.15	(に)	(に)			
61 X	出隅	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.8	39 出隅	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.8	1.0	4.20	(り)	(り)			
Y	出隅	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.8	39 出隅	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.8	2.20						

■記号の説明

- 「方向」… 柱に斜め方向の耐力壁が取り付け場合は方向が「Z1方向」「Z2方向」となります。(最大斜め2方向まで)
- 「パターン」… 柱両側の耐力壁の取り付けを表しています。 X:筋かいダブル / 筋かいシングル □:面材耐力壁
- 「パターン」… #は、同位置の耐力壁の合計壁倍率を上限値の7.0に低減して計算していることを表しています。
- 「2階 柱状況」… () 表記は、1階の柱から見た2階の柱の平面位置を表しています。
- 「接合金物(柱頭・柱脚)」… #は1階柱の金物をよりN値の大きい2階柱の金物に合わせたことを表しています。(2階柱の引抜力を土台・基礎に伝達するため)
- *は設計者により編集された金物を表しています。

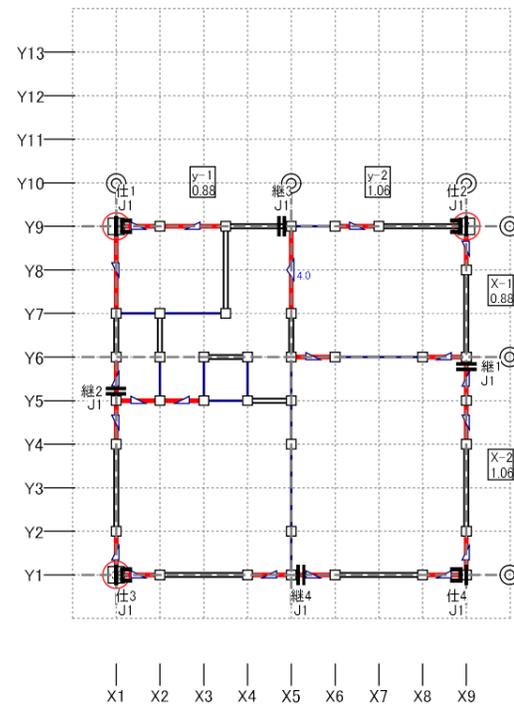
■計算条件

- 壁倍率1.5倍超の準耐力壁を含む

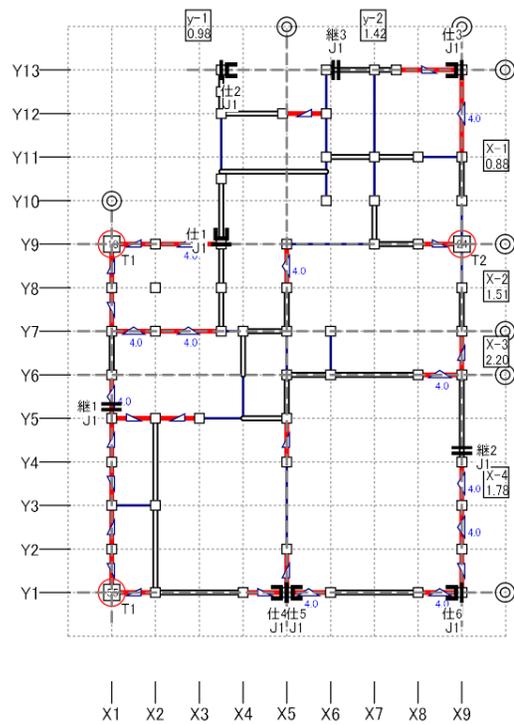
■2階柱頭柱脚金物算定表 2階階高:2.800m

柱方向	柱状況	パターン	補正値	A1	B1	L	N	接合金物	
								柱頭	柱脚
1 X	出隅	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.60	(ほ)	無(通し柱)
Y		2.0 / 0.0	0.5	2.5			1.60		
2 X	他柱	2.0 \ 2.0	0.0	0.0	0.5	0.6	-0.60	(い)	(い)
3 X	他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	※(へ)
4 Y	他柱	4.0 × 0.0	0.0	4.0	0.5	0.6	1.40	(に)	※(と)
5 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	(ろ)
6 X	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
7 Y	出隅	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.60	(ほ)	無(通し柱)
8 Y	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
9 Y	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
12 Y	他柱	0.0 × 4.0	0.0	4.0	0.5	0.6	1.40	(に)	(に)
13 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	※(に)
17 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	(ろ)
18 X	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
19 X	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	※(に)
20 X	他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	※(へ)
Y		2.0 \ 0.0	-0.5	1.5			0.15		
21 X	他柱	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	(ろ)
Y		2.0 / \ 2.0	1.0	1.0			-0.10		
22 X	他柱	2.0 \ 2.0	0.0	0.0	0.5	0.6	-0.60	(い)	(い)
23 X	他柱	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.5	0.6	0.65	(ろ)	(ろ)
26 Y	他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5	0.6	-0.10	(い)	(い)
27 Y	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
29 Y	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	※(に)
30 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
32 Y	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
33 X	出隅	0.0 \ 2.0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.60	(ほ)	無(通し柱)
Y		0.0 \ 2.0	0.5	2.5			1.60		
34 X	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
35 X	他柱	0.0 \ 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	(ろ)
36 X	他柱	2.0 / \ 2.0	1.0	1.0	0.5	0.6	-0.10	(い)	(い)
37 X	他柱	2.0 \ 0.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	※(に)
38 X	他柱	0.0 / 2.0	-0.5	1.5	0.5	0.6	0.15	(ろ)	※(に)
39 X	出隅	2.0 / 0.0	0.5	2.5	0.8	0.4	1.60	(ほ)	※(り)
Y		0.0 \ 2.0	0.5	2.5			1.60		

■2階接合部チェック平面図



■1階接合部チェック平面図



凡例

一般壁	開口部	柱	通し柱	継手	仕口	壁倍率 (表記の無い壁の壁倍率は2.0)
面材耐力壁	筋かいダブル	柱頭	柱脚	筋かいシングル	T1,T2,T3 通し柱と胴差の接合部仕様	準耐力壁 (壁倍率1.5倍超)
耐力壁線	耐力壁線	X-1 上:床区画番号	2.50 下:平均存在床倍率	オーバーハングJ1,J2 外周横架材(継手・仕口)の接合部仕様		

■筋かい接合部金物

筋かい種類	接合部記号	金物名(同等以上)
筋かい(45×90)	SS6	筋かいプレート(BP-2)

・設計者が任意に追加、編集した金物の行は網掛け(□)で表示されます。

■胴差と通し柱の接合部チェック

1階柱番号	2階柱番号	胴差方向	接合部記号	接合部仕様(同等以上)
18	1	右-下	T1	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又はかね折り金物)
24	7	上-下	T2	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又は短冊金物)
55	33	上-右	T1	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又はかね折り金物)

・設計者が任意に編集した金物の行は網掛け(□)で表示されます。

■外周横架材接合部チェック

階	種別	番号	接合方向	部位パターン	区画番号	平均存在床倍率	耐力壁線間距離	必要接合部倍率	接合部記号	接合部倍率
1	継手	1	上下	③	X-4	1.78	4.55	1.50	J1	1.90
1	継手	2	上下	③	X-4	1.78	4.55	1.50	J1	1.90
1	継手	3	左右	④	Y-2	1.42	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	1	上下	①②	X-1	0.88	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	2	左右	④	Y-1	0.98	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	3	左右	④	Y-2	1.42	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	4	左右	④	Y-1	0.98	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	5	左右	④	Y-2	1.42	3.64	0.70	J1	1.90
1	仕口	6	左右	④	Y-2	1.42	3.64	0.70	J1	1.90
2	継手	1	上下	③	X-2	1.06	4.55	0.90	J1	1.90
2	継手	2	上下	③	X-2	1.06	4.55	0.90	J1	1.90
2	継手	3	左右	④	Y-1	0.88	3.64	0.70	J1	1.90
2	継手	4	左右	④	Y-2	1.06	3.64	0.70	J1	1.90
2	仕口	1	左右	④	Y-1	0.88	3.64	0.70	J1	1.90
2	仕口	2	左右	④	Y-2	1.06	3.64	0.70	J1	1.90
2	仕口	3	左右	④	Y-1	0.88	3.64	0.70	J1	1.90
2	仕口	4	左右	④	Y-2	1.06	3.64	0.70	J1	1.90

・設計者が任意に編集した金物の行は網掛け(□)で表示されます。

■接合部記号と仕様の対応

接合部記号	接合部仕様(同等以上)
J1	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト又は短冊金物)
J2	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト×2又は短冊金物×2)

■基礎梁

基礎梁断面形状	基礎梁幅 b (mm)	基礎梁地上高さ Dg (mm)	基礎梁根入深さ Df (mm)	かぶり厚 (立上がり部分) dt (mm)	地中梁水平部分幅 bg (mm)	地中梁斜め部分幅 bh (mm)	外部/内部	上端主筋		下端主筋		せん断補強筋径@ピッチ (mm) [種類] [比]	仕様規定の検定
								本数-径 [種類]	基礎梁上端と上端主筋中心の距離 DD1(mm)	本数-径 [種類]	基礎梁下端と下端主筋中心の距離 DD2(mm)		
FG1	120	400	240	70	150	140	外部	1-D13 [SD295]	90	1-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK
FG2	120	400	240	70	150	140	外部	1-D13 [SD295]	90	1-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK
FG3	120	400	100	70	-	-	内部	1-D13 [SD295]	90	1-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK
FG4	120	400	240	70	150	140	外部	1-D13 [SD295]	90	2-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK
FG5	120	400	100	70	-	-	内部	1-D13 [SD295]	90	3-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK
FG6	120	400	100	70	-	-	内部	1-D13 [SD295]	90	2-D13 [SD295]	90	D10@250 [SD295] [0.00237]	OK

■底盤

底盤断面形状	底盤厚 d (mm)	かぶり厚 (立上がり以外) fdt (mm)	地上高さ dh (mm)	配筋	補強筋		仕様規定の検定	
					寸法@ピッチ(mm) [種類]			底盤上下端と補強筋中心の距離 DD3 DD4(mm)
					短辺方向	長辺方向		
S1	150	70	50	シングル	D13@300 [SD295]	D13@300 [SD295]	75 OK	
S2	150	70	50	シングル	D13@175 [SD295]	D13@175 [SD295]	75 OK	
S3	150	70	50	シングル	D13@200 [SD295]	D13@200 [SD295]	75 OK	

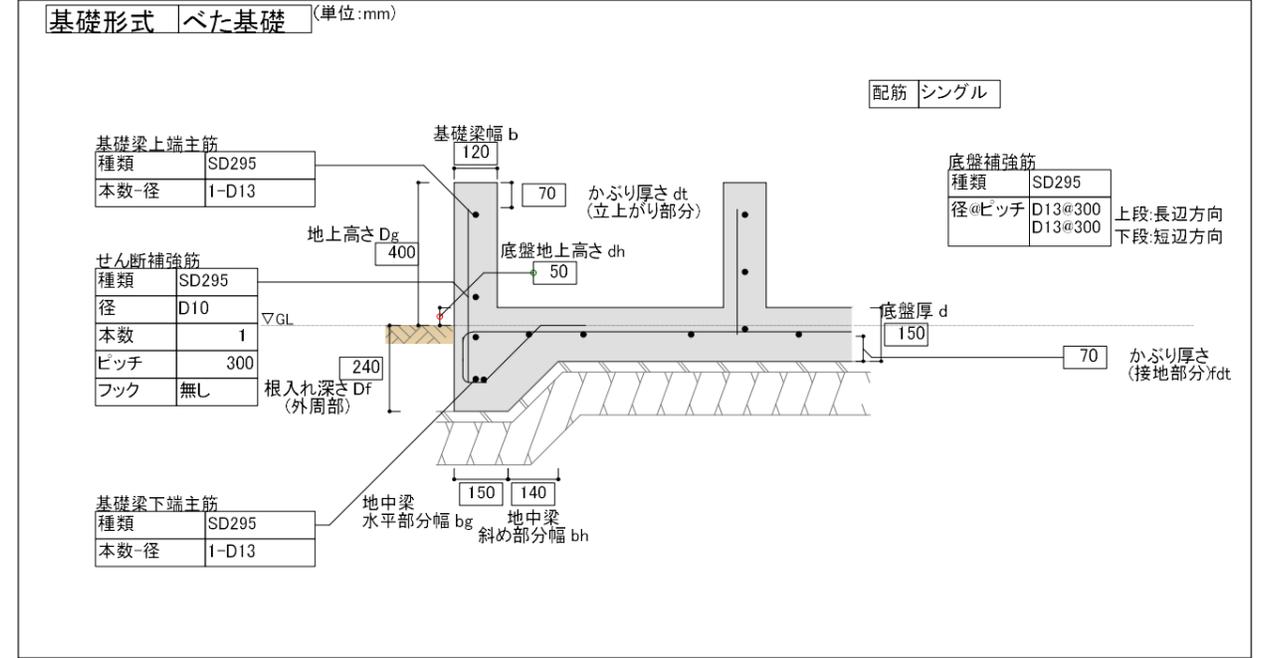
■コンクリートの許容応力度

種類	長期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm ²)				短期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm ²)		
	圧縮	せん断	付着		圧縮	せん断	付着
			上端筋	その他の鉄筋			
Fc21	7.00	0.70	1.40	2.10	長期の2倍	長期の1.5倍	長期の2倍

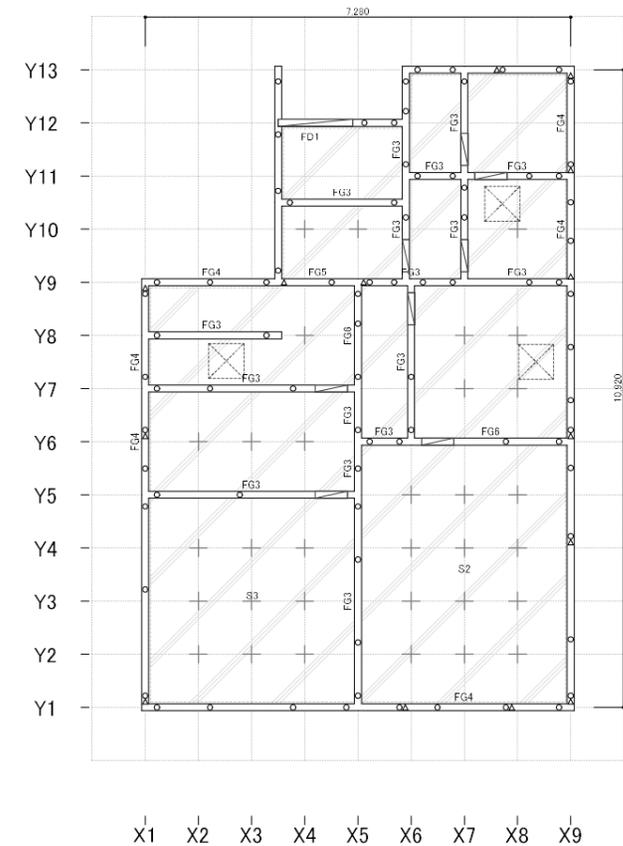
■鉄筋の許容応力度

種類	長期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm ²)			短期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm ²)			基準強度 (N/mm ²)
	圧縮	引張り	せん断	圧縮	引張り	せん断	
SD295	195.00	195.00	195.00	295.00	295.00	295.00	295.00

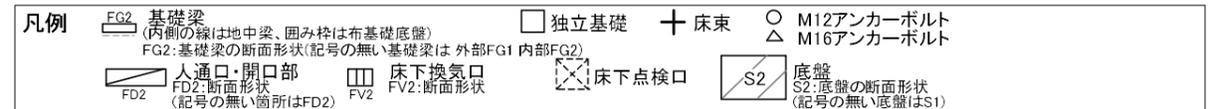
■基礎の仕様



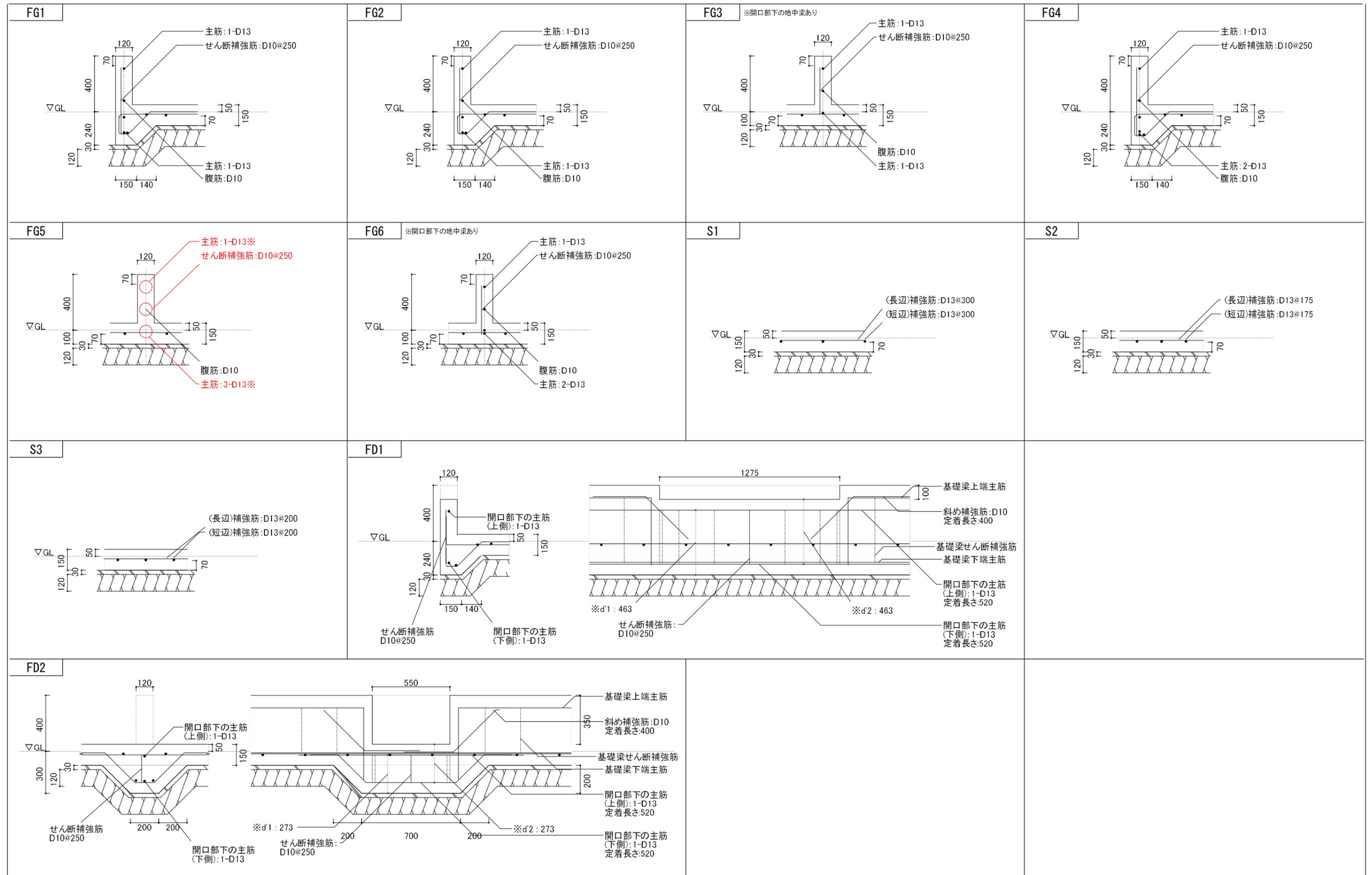
■基礎伏図



縮尺: 1/120



	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/		図面名称 基礎	図面No 10

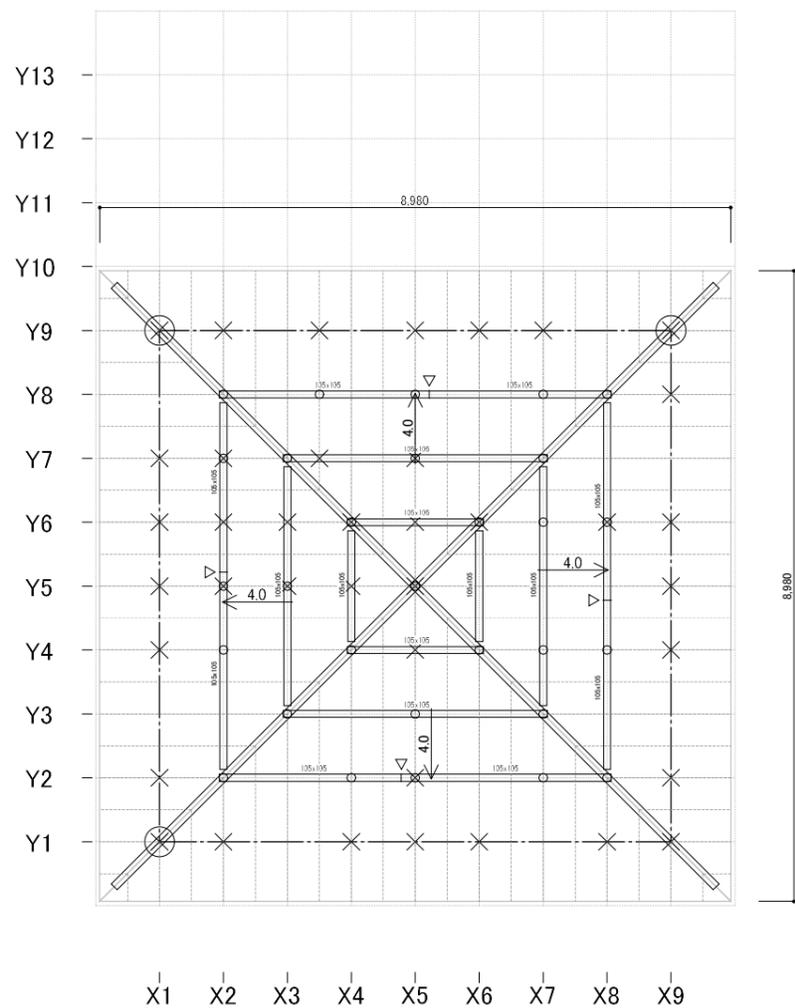


※鉄筋の本数やピッチ等は構造設計(ソフトでの入力や算定)の結果です。○印は主筋が3本以上(基礎梁開口部なら2本以上)あるいはせん断補強筋が2本以上求められた場合です。妥当性及び施工方法は別途検討が必要です。

※d'1: [開口部下の主筋(上側)の中心]と[基礎下端]の距離 ※d'2: [開口部下の主筋(下側)の中心]と[開口部下端]の距離 (単位: mm)

	株式会社インテグラル 一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/	図面名称 基礎詳細図	縮尺 1/25	図面No 11	

■2階母屋伏図



縮尺: 1/100

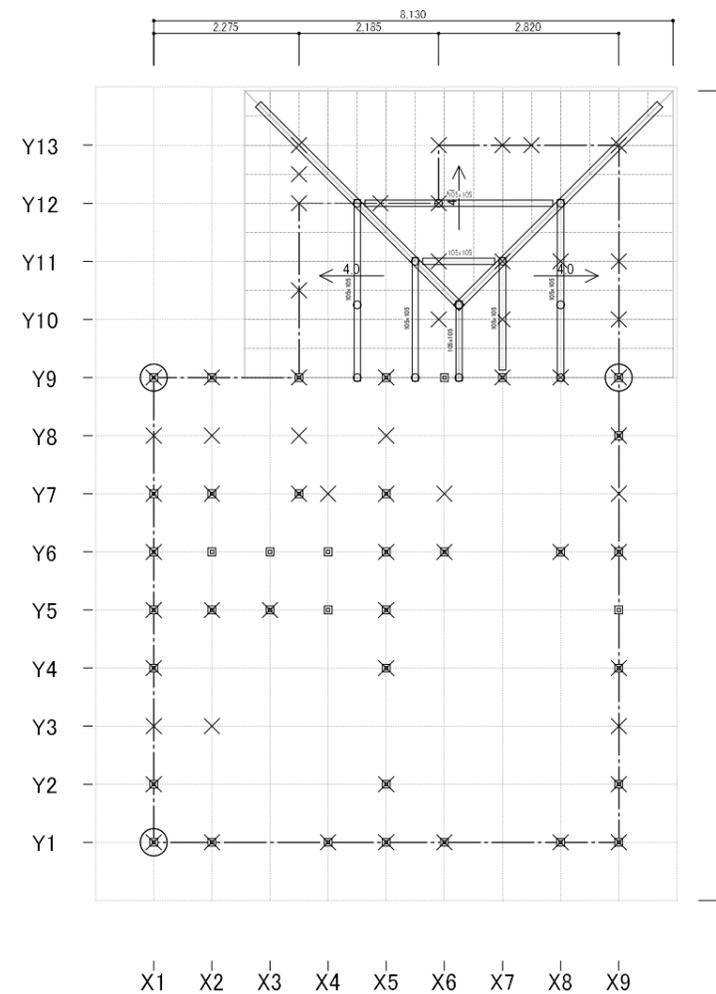
凡例	棟木/母屋/登り梁(寸法、樹種番号)	---	垂木
継手	隅木・谷木	○	小屋束
上階柱	母屋下がり	⊗	小屋裏収納等
下階柱	○	○	通し柱
	J1,T1,...		横架材接合部記号

■記号と仕様の対応

記号	仕様名
樹2	べいつが 無等級製材

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

■1階母屋伏図



縮尺: 1/110

凡例	棟木/母屋/登り梁(寸法、樹種番号)	---	垂木
継手	隅木・谷木	○	小屋束
上階柱	母屋下がり	⊗	小屋裏収納等
下階柱	○	○	通し柱
	J1,T1,...		横架材接合部記号

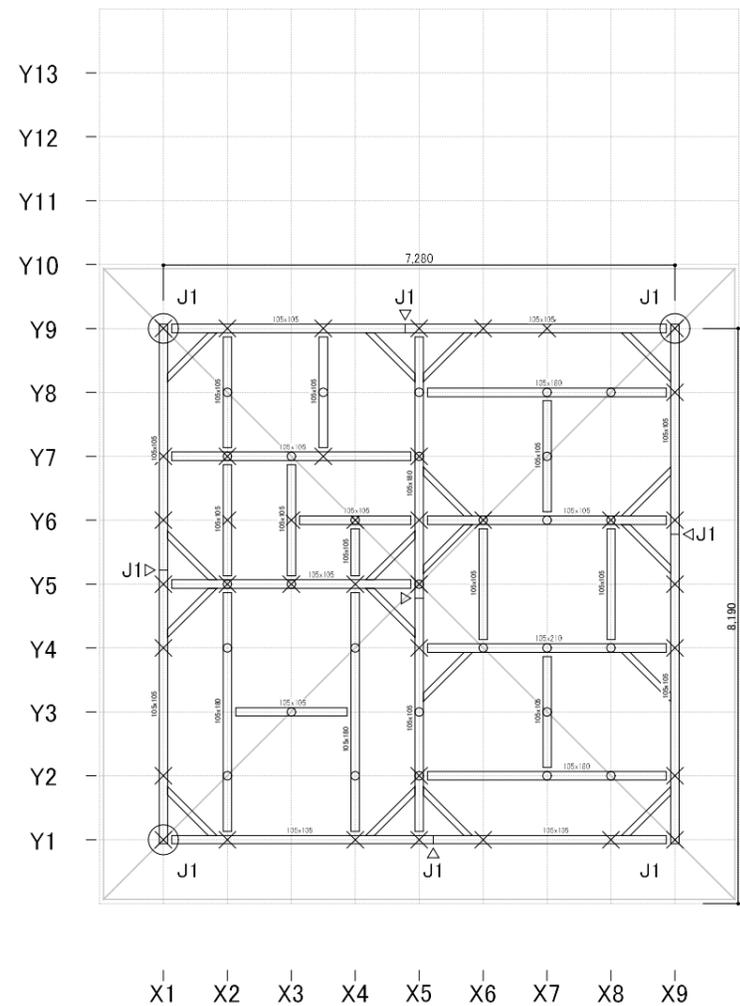
■記号と仕様の対応

記号	仕様名
樹2	べいつが 無等級製材

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/		図面名称 2階母屋伏図、1階母屋伏図	図面No 12

■2階小屋伏図



縮尺: 1/100

凡例	梁・桁 (寸法、樹種番号) ※括弧付きの数値は地廻りを基準とした配置高さ
継手	火打梁
下階柱	小屋束
	東・梁交点
	母屋下がり
	小屋裏収納等
	通し柱
	J1, T1, ... 横架材接合部記号

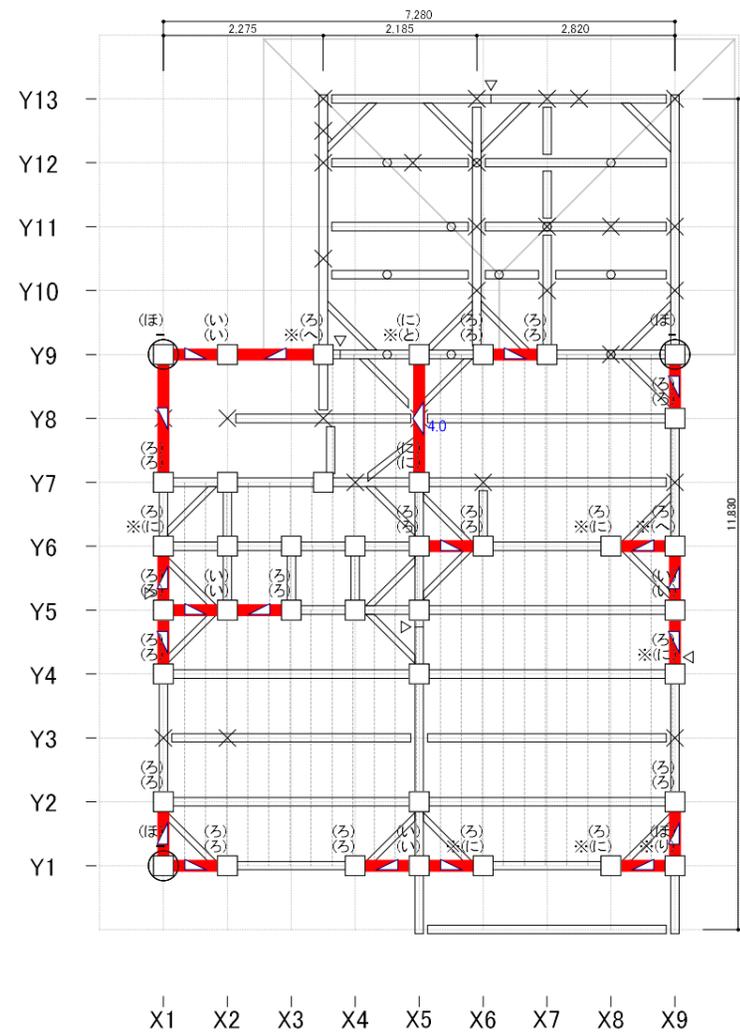
■記号と仕様の対応

記号	仕様名
J1	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト又は短冊金物)
J2	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト×2又は短冊金物×2)
T1	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又はかね折り金物)
T2	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又は短冊金物)
T3	かたぎ大入れ短ほぞ差し+15kN用引き寄せ金物
樹3	ぺいまつ 無等級製材

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹3

	株式会社インテグラル一級建築士事務所	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/		図面名称 2階小屋伏図	図面No 13

■1階小屋/2階床伏図(柱頭柱脚金物確認図)

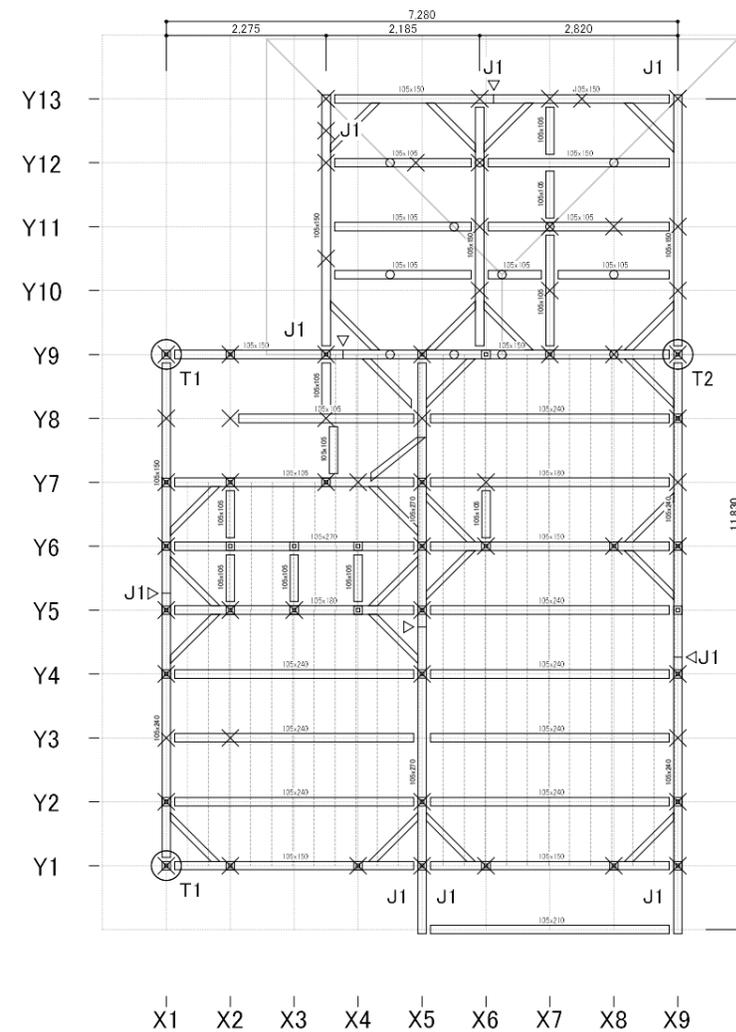


縮尺: 1/100

凡例

	梁・桁 (括弧付きの数値は地廻りからの寸法)		甲乙梁		継手		根太		火打梁				
	小屋束		東・梁交点		母屋下がり		小屋裏収納等		下階柱		上階柱		通し柱
	面材耐力壁		筋かいダブル		筋かいシングル		壁倍率 2.0 (表記の無い壁の壁倍率は2.0)						

■1階小屋/2階床伏図



縮尺: 1/100

凡例

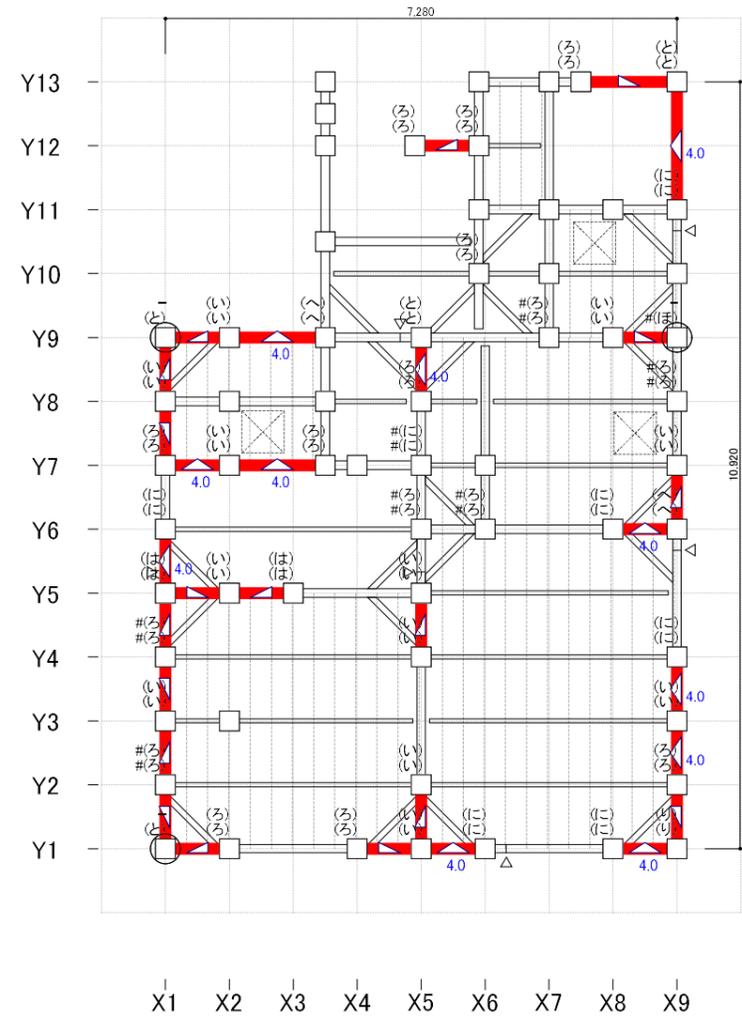
	梁・桁 (寸法、樹種番号) ※括弧付きの数値は地廻りを基準とした配置高さ		甲乙梁		継手		根太		火打梁		母屋下がり		小屋裏収納等
	小屋束		東・梁交点		下階柱		上階柱		通し柱	J1, T1, ...	横架材接合部記号		

■記号と仕様の対応

記号	仕様名
J1	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト又は短冊金物)
J2	(腰掛け蟻又は大入れ蟻掛け)+(羽子板ボルト×2又は短冊金物×2)
T1	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又はかね折り金物)
T2	かたぎ大入れ短ほぞ差し+(羽子板ボルト又は短冊金物)
T3	かたぎ大入れ短ほぞ差し+15kN用引き寄せ金物
樹3	べいまつ 無等級製材

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹3

■1階床伏図(柱頭柱脚金物確認図)

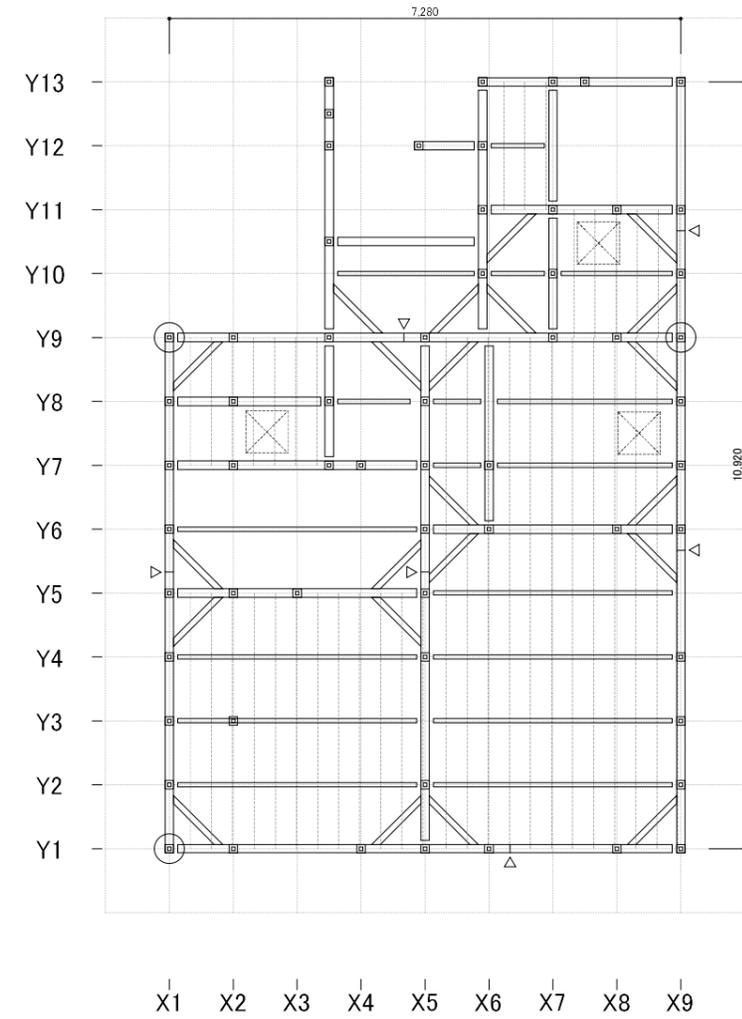


縮尺: 1/100

凡例

- 土台
- 継手
- 大引(括弧付きの数値は配置高さ)
- 根太
- 火打土台
- 床下点検口
- 1階柱
- 通し柱
- 面材耐力壁
- 筋かいダブル
- 筋かいシングル
- 壁倍率 2.0 (表記の無い壁の壁倍率は 2.0)

■1階床伏図



縮尺: 1/100

凡例

- 土台
- 継手
- 大引(括弧付きの数値は配置高さ)
- 根太
- 火打土台
- 床下点検口
- 1階柱
- 通し柱

	株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	データコード 75244226	最終変更日時 2024年10月18日00:25:26	工事名 住木邸新築工事	2025年基準
	TEL: 029-850-3331 https://www.integral.co.jp/			図面名称 1階床伏図	図面No 15